

# 公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成28年11月4日

施設名	甫喜ヶ峰森林公園	所管課	林業振興・環境部林業環境政策課
-----	----------	-----	-----------------

## 1 施設の概要

指定管理者名	(一社)高知県山林協会	指定期間	平成27年4月1日～平成32年3月31日
施設所在地	香美市土佐山田町平山		
事業内容	(1) 森林公園における行為の許可等及び森林学習展示館の利用の許可等に関する業務 (2) 利用料金の徴収に関する業務 (3) 森林公園の施設、設備、機械器具、立木等の維持管理及び補修に関する業務 (4) 森林公園の設置の目的を達成するための事業の企画及び運営に関する業務  ※『県民に対して、森林に関する知識の普及を図り、もって森林愛護の思想を高める』 (高知県立甫喜ヶ峰森林公園の設置及び管理に関する条例第1条)		
施設内容	森林公園の面積:102ha 森林学習展示館(466.56㎡、延床面積400.0㎡)、研修棟(ホッキーの館、172㎡)、遊歩道 (L=7,500m、車椅子用1,764m)、キャンプ場、林道(甫喜ヶ峰線3,232m、御幸線859m)、風力 発電施設(公営企業局) 利用時間:午前9:00から午後4:30まで 休園日:12月29日から翌年の1月3日まで 主な利用料金:行商等及び興行等 使用面積1㎡当たり日額20円		
職員体制	常勤職員:2人	嘱託員:2人	合計:4人

## 2 収支の状況

単位:千円

		平成26年度(決算)	平成27年度(決算)	平成28年度(予算)
収入	県支出金	17,577	20,100	20,100
	参加料	377	461	543
	その他	97	228	100
	収入計 (a)	18,051	20,789	20,743
支出	事業費	629	560	1,057
	管理運営費	3,382	5,082	2,966
	人件費	16,769	16,545	16,720
	その他	0	0	0
	支出計 (b)	20,780	22,187	20,743
収支差額 (a)-(b)		-2,729	-1,398	0

### 3 利用状況

	平成26年度(実績)	平成27年度(実績)	平成28年度(目標)
①年間利用者数(単位:人)	50,044	54,291	51,000
		職員派遣事業等により施設外での対応実績人数(※H27から別途実績とする)	
		3,843	3,000
②利用者意見等の反映	<p>○ 利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等)</p> <p>施設内にアンケートを設置、イベント時には参加者にアンケートを実施した。また来園者に声掛けするなど直接声を聴く取り組みを行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設内アンケート(常時・アンケート・回答59・調査結果:国道からの入口がわからない、子どもが遊べる遊具がほしい、キャンプ場利用者のマナーが悪い等)</li> <li>・イベント時アンケート(年14回(随時)・アンケート・回答総数180・調査結果:アウトドア講習会、木工教室、野鳥や植物等の観察会実施への要望が多い)</li> <li>・来園者からの直接意見(随時・ヒヤリング等・回答2件・調査結果:障害者トイレの台に幼児を置けるマットをおいて欲しい、案内マップの林道等の色分けがわかりにくい)</li> </ul> <p>○ 利用者意見等を踏まえた対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者意見等を参考に、アウトドア・クッキング、女性初心者対象の登山講習会、冬の植物観察会等を新たに企画、実施した。</li> <li>・キャンプ場利用者のマナーについては利用申請受付時に協力依頼をし、また個別に注意喚起等を行った。</li> <li>・案内マップについては見直しを検討し、次期作成時に修正を予定している。</li> </ul>		
③その他特記事項			

### 4 平成27年度業務評価

項 目	状 況 説 明
①適正な管理運営の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・限られた職員体制の中で、公園の管理運営を適正かつ効果的に行っている。</li> <li>・森林公園としての魅力ある公園づくりと、希少植物の保護等を含めた公園の魅力発信についての検討が望まれる。</li> </ul>
②利用者サービスの維持向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園利用者の利便性の向上及び安全確保等への配慮等、きめ細やかな取り組みを継続して実践している。</li> <li>・ボランティア、団体、施設等との連携、協力による事業展開を図っている。</li> <li>・体系的な森林環境学習プログラムによる学校への支援が行われている。</li> <li>・防災を意識した事業展開など、公園の特長を活かした新しい方向性の検討が望まれる。</li> <li>・学校支援の際、ニーズと提案内容のすり合わせを図ることが望まれる。</li> </ul>
③利用実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来園者数は前年度より4,247人増の54,291人となった。</li> <li>・来園者数とは別に学校支援等による職員派遣事業等で3,843人の対応をした。</li> </ul>
④収支の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業、木工クラフト販売等で収入が大幅に増加している。</li> <li>・活動の活性化や自己負担の軽減のための外部資金等の効果的な活用について、検討が望まれる。</li> </ul>
総合評価	<p>B</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公園利用者の利便性の向上及び安全確保等への配慮等、きめ細やかな取り組みを継続して実践している。</li> <li>・体系的な森林環境学習プログラムによる学校への支援が行われている。</li> <li>・ボランティア、団体、施設等との連携、協力による事業展開を図っている。</li> <li>・森林公園としての魅力ある公園づくりが望まれる。</li> <li>・活動の活性化や自己負担の軽減のための外部資金等の効果的な活用について検討が望まれる。</li> </ul>

#### 【評価の目安】

- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの  
 B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの  
 C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの  
 D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの